



2025年3月期 第1四半期 決算説明会資料

ネットワークシステムズ株式会社 [証券コード 7518]

2024年8月6日

1	サマリー	P.02-03
2	2025年3月期 第1四半期業績	P.04-16
3	2025年3月期 通期業績の見通し	P.17-20
4	再発防止策の進捗状況	P.21-24
5	[Appendix] 四半期業績の推移	P.25-31

1

サマリー

受注高・売上高・営業利益それぞれにおいて、第1四半期では過去最高に

	2024/03 Q1	2025/03 Q1	
受注高	500億円	613億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期比+113億円 (+22.6%) <ul style="list-style-type: none"> ✓ エンタープライズ事業：+11億円（金融業が回復、製造業が伸長、非製造業は弱含み） ✓ 通信事業者事業：△12億円（法人共創ビジネスが低調、設備ビジネスは計画線） ✓ パブリック事業：+77億円（複数の大型DX案件を獲得） ✓ パートナー事業：+36億円（MSP向け大型Wi-Fi案件を獲得、パートナー協業が好調）
売上高	425億円	456億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期比+30億円 (+7.1%) <ul style="list-style-type: none"> ✓ エンタープライズ事業：+27億円 ✓ 通信事業者事業：+17億円 ✓ パブリック事業：△7億円 ✓ パートナー事業：△6億円
営業利益	16億円	38億円	<ul style="list-style-type: none"> ● 前期比+21億円 (+129.9%) <ul style="list-style-type: none"> ✓ 売上総利益率：前期比+2.3pt（前期：24.4%、当期：26.7%） ✓ 販管費：前期比△3億円（前期：87億円、当期：83億円）

2

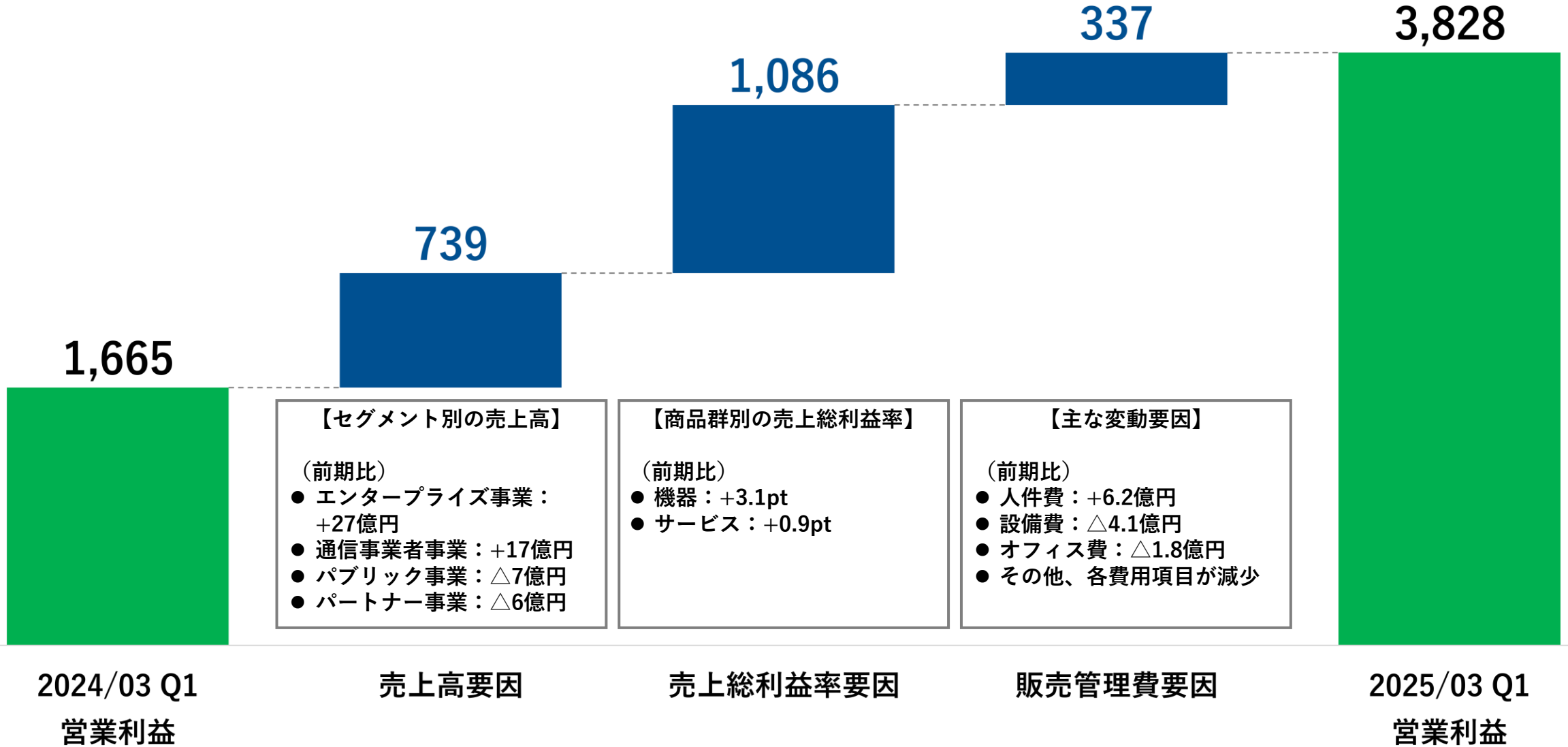
2025年3月期 第1四半期業績

2025年3月期 第1四半期業績

(単位：百万円)	2024/03 Q1		2025/03 Q1		前年同四半期比		
					増減額	増減率	
受注高	50,000		61,310		+11,309	+22.6%	<ul style="list-style-type: none"> ● パブリック事業とパートナー事業を中心に増加 ● 前期比：エンタープライズ事業：+11億円、通信事業者事業：△12億円、パブリック事業：+77億円、パートナー事業：+36億円
受注残高	156,478		161,074		+4,595	+2.9%	
売上高	42,588	100.0%	45,624	100.0%	+3,035	+7.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 堅調に推移 ● 前期比：エンタープライズ事業：+27億円、通信事業者事業：+17億円、パブリック事業：△7億円、パートナー事業：△6億円
売上原価	32,217	75.6%	33,427	73.3%	+1,209	+3.8%	
売上総利益	10,371	24.4%	12,197	26.7%	+1,825	+17.6%	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上総利益率：前期比+2.3pt ✓ 機器：前期比+3.1pt（前期：18.8%、当期：21.9%） <ul style="list-style-type: none"> ・ 前期はパートナー事業で為替がマイナスに影響、当期は若干プラスに影響 ✓ サービス：前期比+0.9pt（前期：30.1%、当期：31.0%） <ul style="list-style-type: none"> ・ 提供価格の適正化が徐々に寄与 ✓ サービス比率：前期比+3.6pt（前期：49.2%、当期：52.8%） <ul style="list-style-type: none"> ・ マネージドサービスや保守サービスを中心にサービスが増加
販売費及び一般管理費	8,706	20.4%	8,368	18.3%	(337)	△3.9%	
営業利益	1,665	3.9%	3,828	8.4%	+2,163	+129.9%	● 次ページに増減要因を記載
経常利益	1,502	3.5%	3,693	8.1%	+2,191	+145.9%	
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,014	2.4%	2,569	5.6%	+1,554	+153.2%	
1株当たり四半期純利益（円）	12.34		32.40		+20.06	+162.6%	

営業利益の増減要因（前期比）

(単位：百万円)



セグメント別の受注高・受注残高

(単位：百万円)		2024/03		2025/03		前年同四半期比		
		Q1		Q1		増減額	増減率	
エンタープライズ	受注高	11,522		12,656		+1,134	+9.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 金融業：セキュリティ強化案件及びクラウド活用案件を獲得 ● 製造業：自動車メーカー・電機メーカーを中心に、セキュリティ強化案件やスマートマニュファクチャリング案件を獲得 ● 非製造業：クラウド基盤案件やセキュリティ強化案件を獲得するものの、多少弱含みで進捗 ● サービス比率：マネージドサービスや構築サービスを中心に増加
	サービス (率)	6,823	59.2%	7,839	61.9%	+1,016	+14.9%	
	受注残高	37,916		36,478		(1,438)	△3.8%	
通信事業者	受注高	8,825		7,584		(1,241)	△14.1%	<ul style="list-style-type: none"> ● 法人共創ビジネスが低調 ● 設備ビジネスは計画線で推移 ● サービス比率：保守サービスを中心に増加
	サービス (率)	3,170	35.9%	3,825	50.4%	+655	+20.7%	
	受注残高	29,977		26,399		(3,578)	△11.9%	
パブリック	受注高	18,920		26,631		+7,710	+40.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 自治体において、クラウド活用（マルチクラウド）・セキュリティ強化（ゼロトラスト/SASE）・働き方改革等の大型DX案件を複数獲得 ● サービス比率：マネージドサービスや構築サービスを中心に増加
	サービス (率)	9,382	49.6%	16,796	63.1%	+7,414	+79.0%	
	受注残高	70,173		77,543		+7,370	+10.5%	
パートナー	受注高	10,756		14,438		+3,681	+34.2%	<ul style="list-style-type: none"> ● MSP向けに大型のWi-Fi案件を獲得 ● パートナー企業との協業が好調に推移 ● サービス比率：大型機器案件の獲得に伴い、サービス比率は低下
	サービス (率)	2,135	19.8%	2,220	15.4%	+84	+4.0%	
	受注残高	18,411		20,653		+2,242	+12.2%	

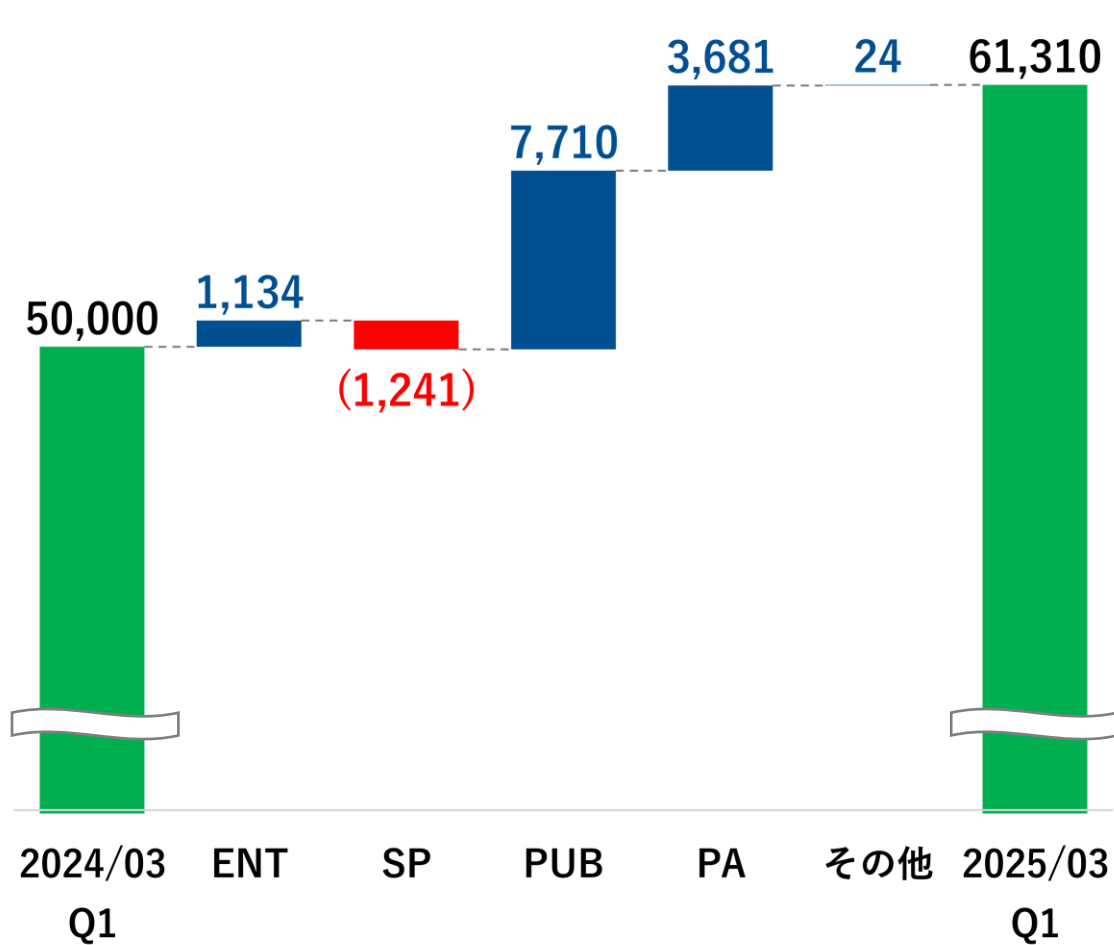
セグメント別の売上高・売上総利益・営業利益

(単位：百万円)		2024/03 Q1		2025/03 Q1		前年同四半期比		
						増減額	増減率	
エンタープライズ	売上高	10,601		13,322		+2,721	+25.7%	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高：金融業・製造業・非製造業それぞれで増加 ● 売上総利益率：前期比△1.0pt ✓ 売上高が大きく伸長する中で微減に留める
	サービス (率)	6,407	60.4%	8,531	64.0%	+2,123	+33.1%	
	売上総利益 (率)	3,036	28.6%	3,683	27.6%	+646	+21.3%	
	営業利益 (率)	509	4.8%	1,340	10.1%	+830	+162.8%	
通信事業者	売上高	8,892		10,617		+1,724	+19.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高：各通信事業者で増加 ● 売上総利益率：前期比+0.5pt ✓ 前期の大型機器案件が一部剥落
	サービス (率)	4,871	54.8%	5,824	54.9%	+952	+19.6%	
	売上総利益 (率)	2,102	23.6%	2,563	24.1%	+461	+21.9%	
	営業利益 (率)	569	6.4%	1,128	10.6%	+559	+98.2%	
パブリック	売上高	11,947		11,185		(762)	△6.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高：自治体が増加したものの、前期に大型案件が集中した大学が減少 ● 売上総利益率：前期比+3.7pt ✓ 提供価格の適正化が徐々に寄与 ✓ 前期はベンダーサポートの原価増の未転嫁が一部残存
	サービス (率)	7,399	61.9%	7,581	67.8%	+181	+2.4%	
	売上総利益 (率)	3,002	25.1%	3,216	28.8%	+213	+7.1%	
	営業利益 (率)	248	2.1%	398	3.6%	+150	+60.3%	
パートナー	売上高	11,146		10,498		(647)	△5.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 売上高：一部のパートナー企業で減少 ● 売上総利益率：前期比+4.8pt ✓ 前期は為替がマイナスに影響、当期は若干プラスに影響
	サービス (率)	2,273	20.4%	2,169	20.7%	(104)	△4.6%	
	売上総利益 (率)	1,771	15.9%	2,173	20.7%	+401	+22.7%	
	営業利益 (率)	769	6.9%	1,192	11.4%	+422	+54.9%	

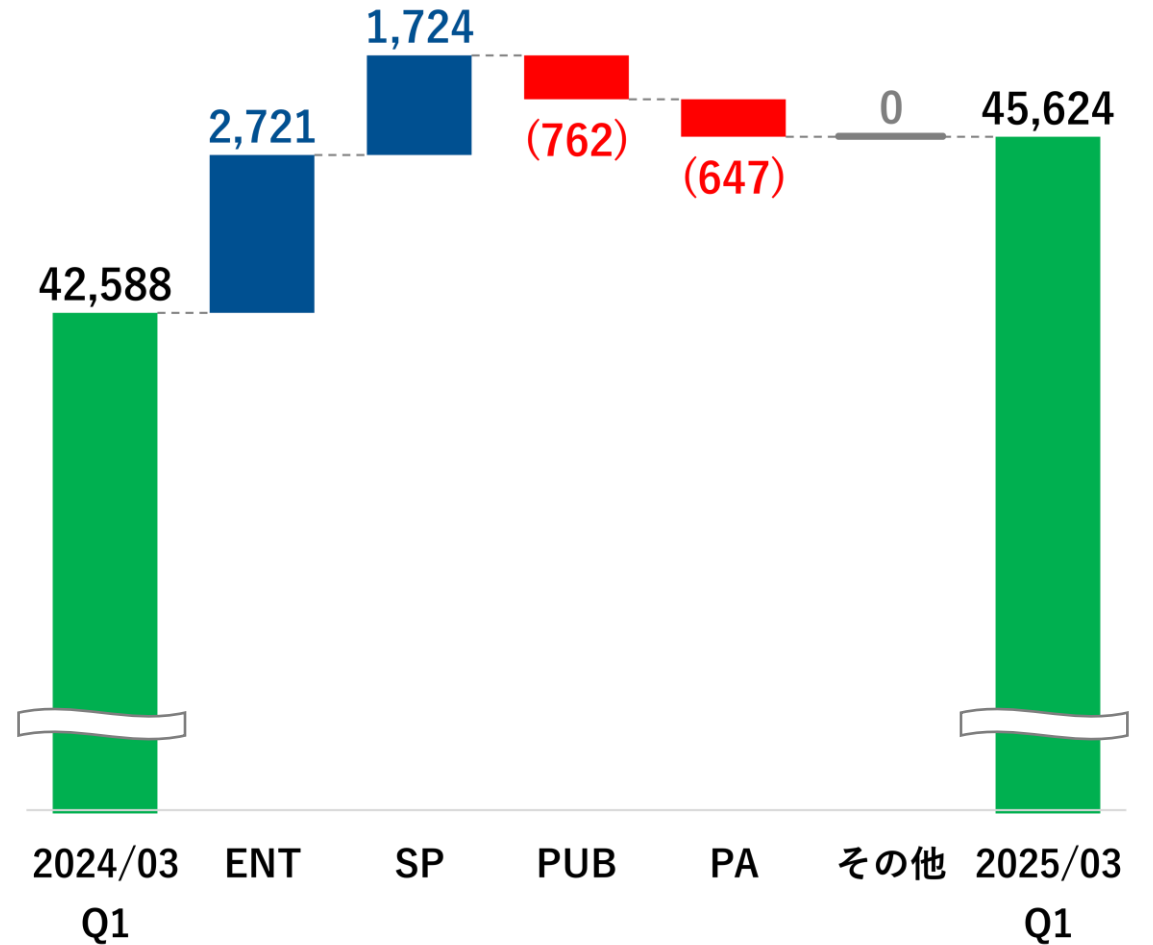
セグメント別の受注高・売上高の増減

(単位：百万円)

受注高



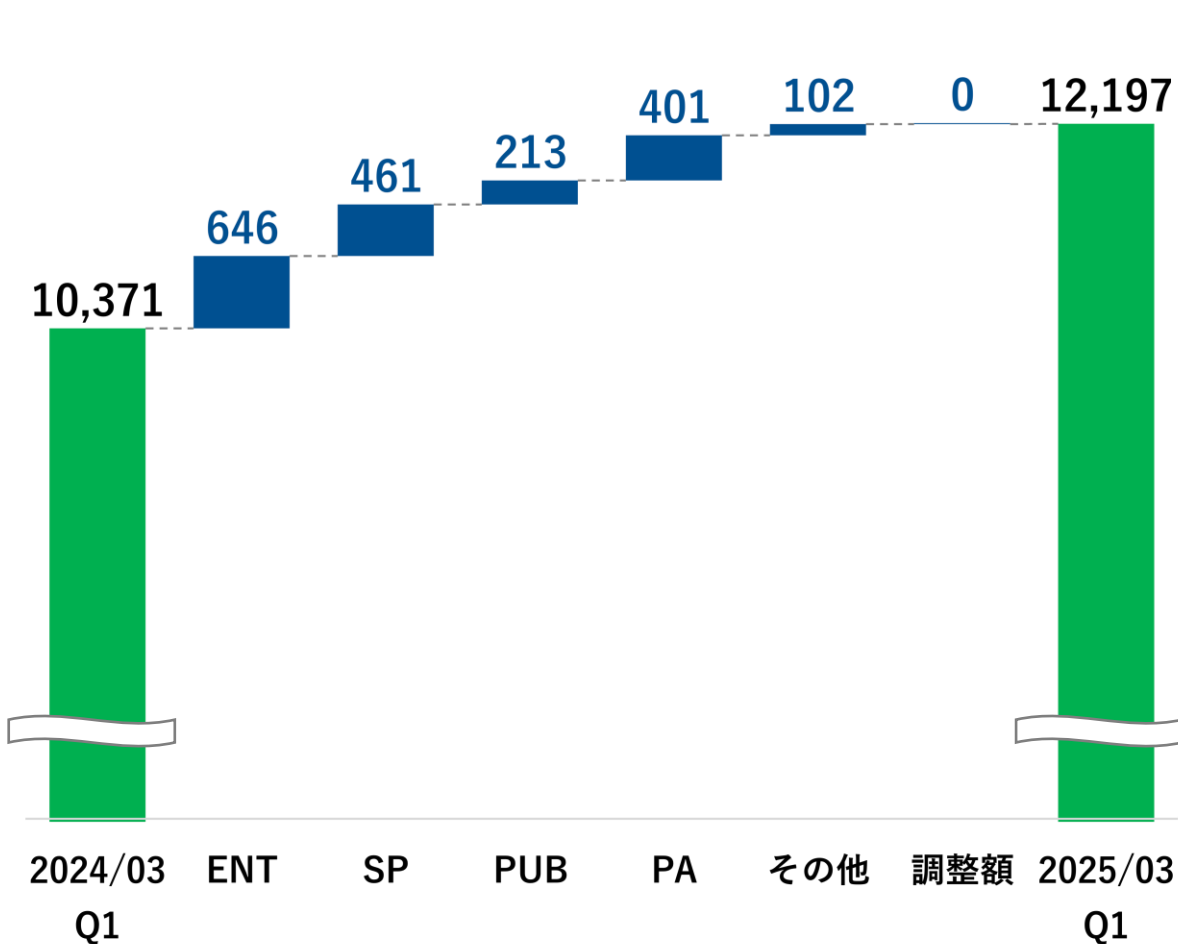
売上高



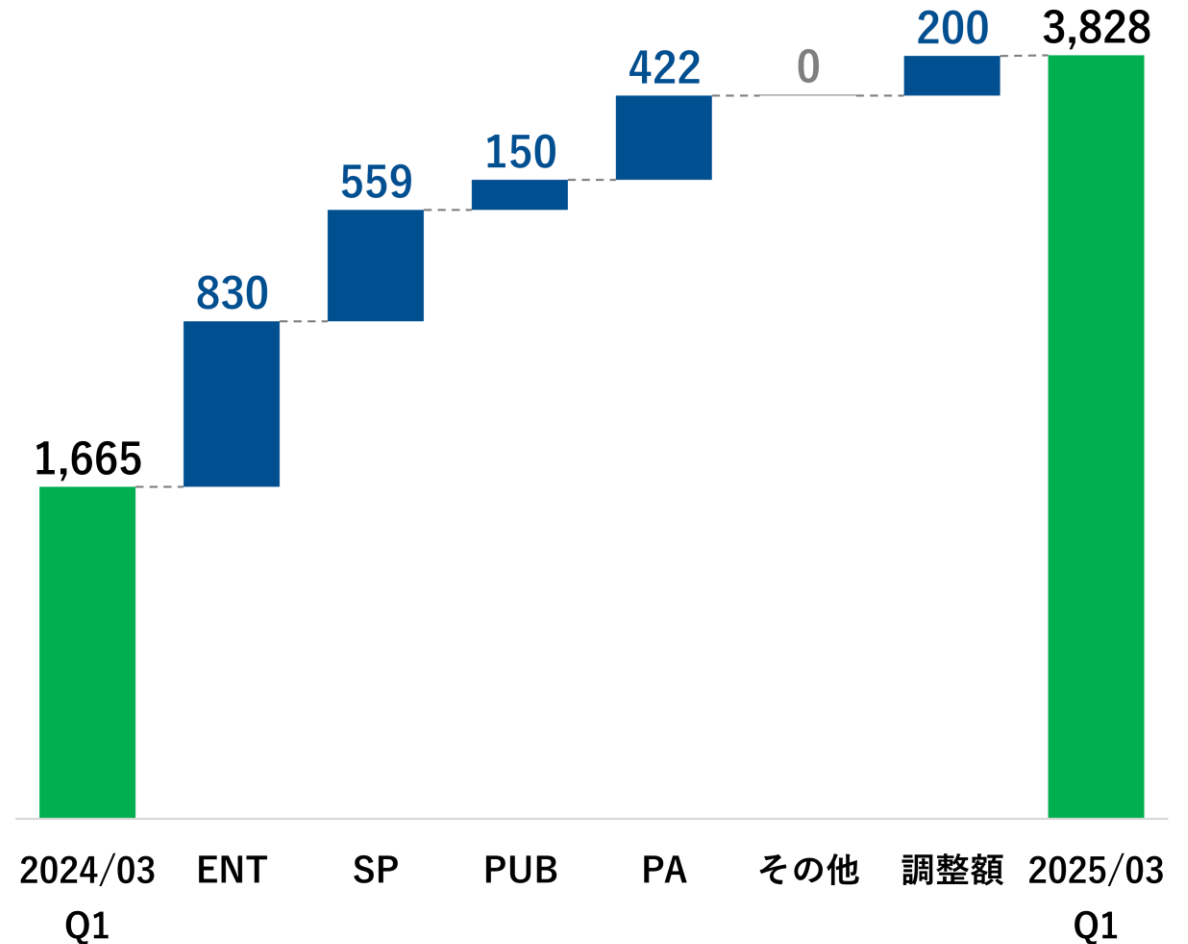
セグメント別の売上総利益・営業利益の増減

(単位：百万円)

売上総利益



営業利益



商品群別の受注高・受注残高・売上高・売上総利益

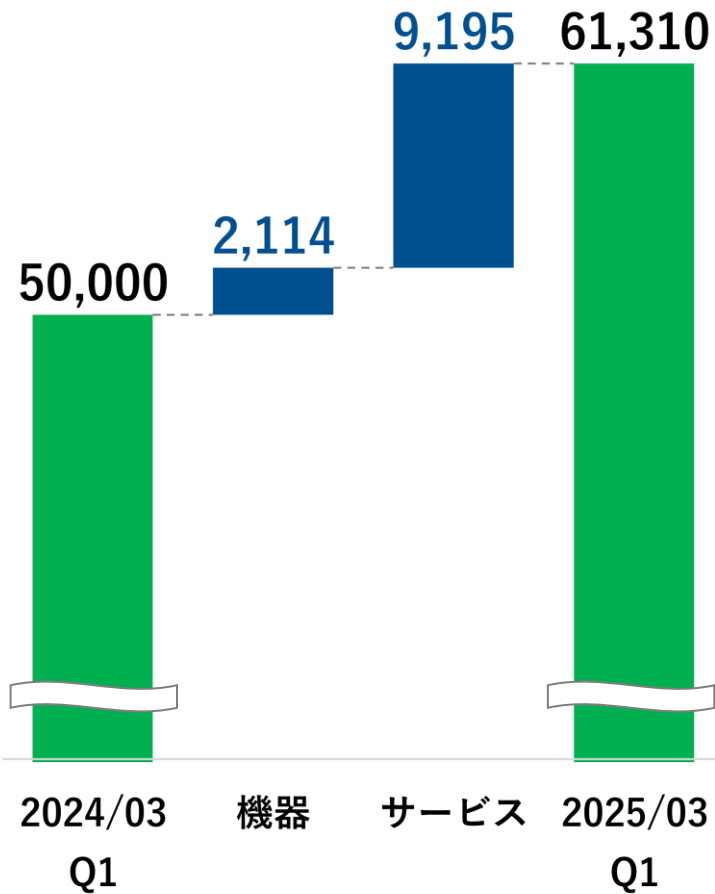
【サービス比率】 受注高：50.0%（前期比+7.0pt）、売上高：52.8%（前期比+3.6pt）、受注残高：66.6%（前期比+3.9pt）

(単位：百万円)	2024/03 Q1		2025/03 Q1		前年同四半期比		
					増減額	増減率	
機器	受注高	28,514	30,628		+2,114	+7.4%	<ul style="list-style-type: none"> ● 受注高：パートナー事業において、大型機器案件であるMSP向けWi-Fi案件を獲得したこと等により増加 ● 売上高：前期と同水準で推移 ● 売上総利益率：前期比+3.1pt ✓ 前期はパートナー事業で為替がマイナスに影響、当期は若干プラスに影響
	受注残高	58,338	53,856		(4,482)	△7.7%	
	売上高	21,635	21,517		(117)	△0.5%	
	売上総利益（率）	4,057 18.8%	4,717 21.9%		+660	+16.3%	
サービス	受注高	21,486	30,682		+9,195	+42.8%	<ul style="list-style-type: none"> ● 受注高：パブリック事業を中心として、マネージドサービスや構築サービス等が拡大 ● 売上高：エンタープライズ事業や通信事業者事業において、マネージドサービスや保守サービス等が拡大 ● 売上総利益率：前期比+0.9pt ✓ 提供価格の適正化が徐々に寄与
	受注残高	98,140	107,218		+9,077	+9.2%	
	売上高	20,953	24,106		+3,153	+15.0%	
	売上総利益（率）	6,314 30.1%	7,479 31.0%		+1,164	+18.4%	

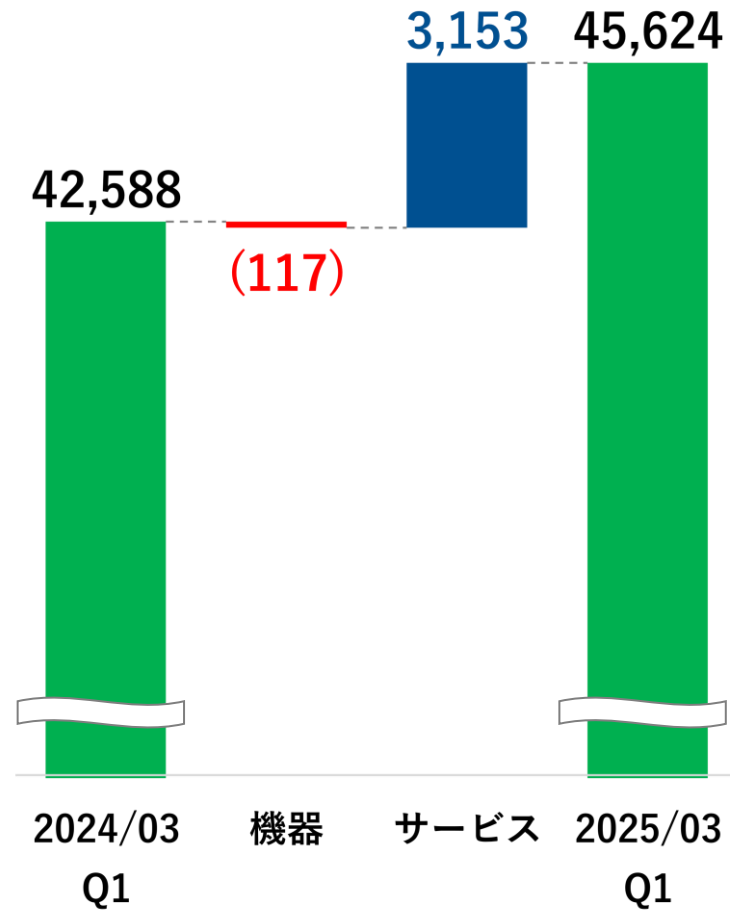
商品群別の受注高・売上高・売上総利益の増減

(単位：百万円)

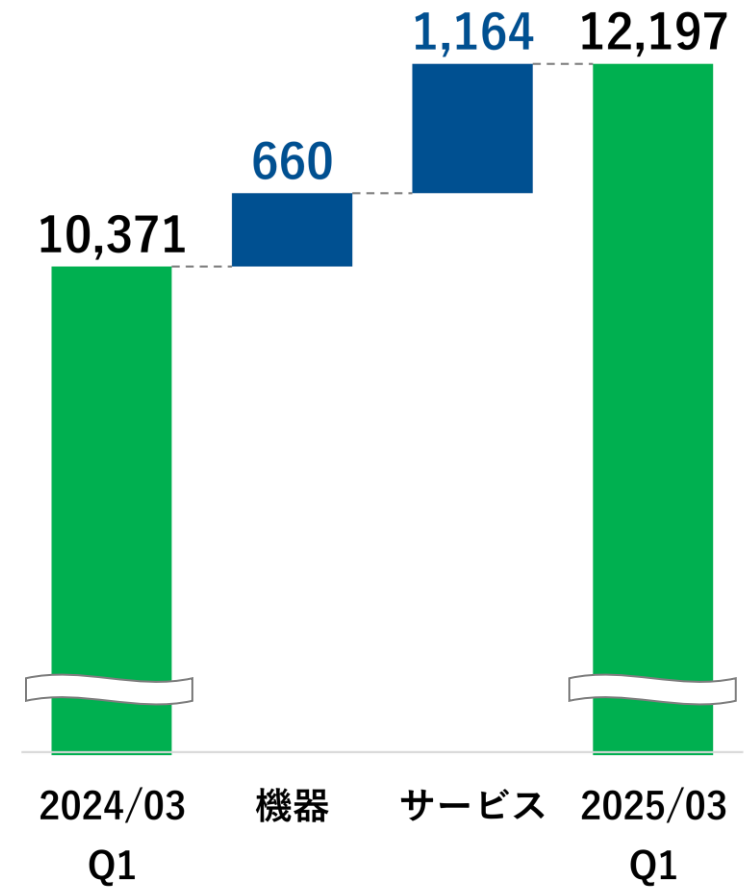
受注高



売上高



売上総利益



連結貸借対照表

(単位：百万円)	2024.03.31	2024.06.30	前期末比		
			増減額	増減率	
資産合計	164,909	164,093	(816)	△0.5%	
流動資産	147,488	147,800	+311	+0.2%	
現預金	32,035	30,671	(1,364)	△4.3%	
売掛金+受取手形	46,180	33,537	(12,642)	△27.4%	
棚卸資産	33,695	40,546	+6,850	+20.3%	未成工事支出金：+7,076
その他	35,577	43,045	+7,468	+21.0%	前払費用：+7,356
固定資産	17,420	16,292	(1,127)	△6.5%	
有形固定資産	8,895	8,807	(87)	△1.0%	
無形固定資産	2,644	2,902	+258	+9.8%	
投資等	5,881	4,583	(1,298)	△22.1%	
負債合計	88,094	87,352	(742)	△0.8%	
流動負債	66,703	68,228	+1,525	+2.3%	
固定負債	21,391	19,124	(2,267)	△10.6%	
純資産合計	76,814	76,740	(73)	△0.1%	
株主資本	76,414	75,812	(602)	△0.8%	
その他の包括利益累計額	268	797	+528	+196.7%	
新株予約権	130	130	0	0.0%	
負債純資産合計	164,909	164,093	(816)	△0.5%	

	2024/03 Q1末	2025/03 Q1末	前年同四半期比		
			増減	増減率	
連結従業員 (名)	2,640	2,657	+17	+0.6%	● 新卒入社75名
離職率	1.2%	0.9%	-	-	

注力領域別の受注高・売上高

		2024/03 Q1	2025/03 Q1	
スマート マニュファクチャリング	受注高	11億円	23億円	<p>生産拠点の新設・刷新に伴う有線・無線ネットワークの整備に加えて、セキュリティ強化（IT/OTネットワークの分離、グローバルSASE）や、各種生産データの連携及びAI活用の要望が増加。</p> <p>また、製造部門のビジネス拡大に加え、研究開発部門や戦略パートナーとのビジネス創出を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 案件例 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 工場セキュリティ（ネットワーク分離やアセスメントサービス等） ✓ 工場内無線ネットワーク
	売上高	18億円	13億円	
Society5.0を実現する 社会基盤のデジタル化	受注高	47億円	19億円	<p>電力・ガス、鉄道、医療、建設、金融、情報通信の各分野で、本格化が進む社会全体のDX案件を推進。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 案件例 <ul style="list-style-type: none"> ✓ 金融：クラウド活用 ✓ 電力：マルチクラウド活用に向けたコンサルティング
	売上高	10億円	19億円	
デジタルガバメント	受注高	60億円	140億円	<p>自治体において、クラウド活用（マルチクラウド）・セキュリティ強化（ゼロトラスト/SASE）・働き方改革等の大型DX案件を複数獲得。また、GIGAスクール更新・校務DXや次期セキュリティクラウド・強靱化を見据えた活動も加速。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 案件例 <ul style="list-style-type: none"> ✓ クラウド活用・セキュリティ対策・働き方改革が統合された大型基盤 ✓ マネージドサービス
	売上高	6億円	19億円	

東京都クラウドインフラ設計・構築委託案件を落札

東京都各局が個別に構築・運用していたインフラを集約し、東京都版のクラウド基盤を新規に設計・構築

クラウド基盤の整備によって
行政サービス品質向上や基盤運用コスト削減を実現し
「シン・トセイ4※」推進を支援

東京都全体のDX推進を支援

- ✓ 職員負荷軽減を図り、統合管理による運用で業務を効率化
- ✓ セキュリティ脅威への一元的な対応・稼働状況の可視化によりセキュリティレベルを維持
- ✓ データ連携の仕様を標準化することで、データ利活用の促進を実現し、行政サービスの品質を向上

※シン・トセイ4：都政のQOS（クオリティ・オブ・サービス）を向上させるための構造改革

2024年8月5日付ニュースリリース：
ネットワンシステムズ、東京都クラウドインフラ設計・構築委託案件を落札
https://www.netone.co.jp/news/release/20240805_01.html

独自の大規模言語モデル netone LLMシステム「NELMO」を運用開始

従来の業務フローの中で生成AI技術を活用することで
エンジニア業務改革を推進

生成AI技術活用で得た知見により
エンジニアの基幹業務のさらなる生産性向上と
お客様への価値提供の最大化を目指す

生成AIを活用したエンジニアの生産性向上

- ✓ 当社独自の技術ナレッジをデータソースとする「社内技術QA回答支援機能」を提供し、エンジニアをサポート
- ✓ 社内で発生しているエンジニアの技術的な質問の一次回答を生成AIが提供することで工数を削減
- ✓ 実業務に生成AI技術を適用することで業務効率が向上し、新たな業務時間を創出

2024年8月2日付ニュースリリース：
ネットワンシステムズ、自社LLMシステム「NELMO」を運用開始
https://www.netone.co.jp/news/release/20240802_01.html

3

2025年3月期 通期業績の見通し

2025年3月期 通期業績見通し (※期初公表値から変更なし)

(単位：百万円)	上期		前年同四半期比		下期		前年同四半期比		通期		前期比	
			増減額	増減率			増減額	増減率			増減額	増減率
受注高	105,000		+13,099	+14.3%	120,000		+10,451	+9.5%	225,000		+23,551	+11.7%
売上高	91,200	100.0%	(1,914)	△2.1%	128,800	100.0%	+16,787	+15.0%	220,000	100.0%	+14,872	+7.3%
売上原価	68,200	74.8%	(1,631)	△2.3%	95,200	73.9%	+12,460	+15.1%	163,400	74.3%	+10,828	+7.1%
売上総利益	23,000	25.2%	(283)	△1.2%	33,600	26.1%	+4,327	+14.8%	56,600	25.7%	+4,044	+7.7%
販売費及び一般管理費	17,200	18.9%	+261	+1.5%	18,400	14.3%	+2,316	+14.4%	35,600	16.2%	+2,577	+7.8%
営業利益	5,800	6.4%	(544)	△8.6%	15,200	11.8%	+2,010	+15.2%	21,000	9.5%	+1,466	+7.5%
経常利益	5,800	6.4%	(400)	△6.5%	15,000	11.6%	+2,049	+15.8%	20,800	9.5%	+1,648	+8.6%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	4,100	4.5%	(110)	△2.6%	10,300	8.0%	+789	+8.3%	14,400	6.5%	+679	+5.0%

2025年3月期 通期業績見通し：セグメント別 (※期初公表値から変更なし)

(単位：百万円)	上期	前年同四半期比		下期	前年同四半期比		通期	前期比		
		増減額	増減率		増減額	増減率		増減額	増減率	
エンタープライズ	受注高	25,400	+849	+3.5%	32,300	+1,495	+4.9%	57,700	+2,345	+4.2%
	売上高	25,200	+1,086	+4.5%	34,300	+3,206	+10.3%	59,500	+4,293	+7.8%
通信事業者	受注高	20,000	+5,050	+33.8%	26,700	(2,935)	△9.9%	46,700	+2,114	+4.7%
	売上高	21,300	+552	+2.7%	26,600	+2,149	+8.8%	47,900	+2,702	+6.0%
パブリック	受注高	39,000	+7,008	+21.9%	36,600	+8,298	+29.3%	75,600	+15,306	+25.4%
	売上高	23,900	(391)	△1.6%	42,800	+5,694	+15.3%	66,700	+5,303	+8.6%
パートナー	受注高	20,600	+166	+0.8%	24,400	+3,593	+17.3%	45,000	+3,760	+9.1%
	売上高	20,800	(3,163)	△13.2%	25,100	+5,736	+29.6%	45,900	+2,572	+5.9%

参考：通期売上高に対する進捗率の推移

		期初	Q1末	Q2末	Q3末	Q4末
2023/03	年度内売上予定の受注残高 (A)	1,040億円	1,153億円	908億円	617億円	-
	売上高 (B)	-	365億円	927億円	1,396億円	2,096億円
	合計 (A+B)	1,040億円	1,518億円	1,836億円	2,014億円	2,096億円
	進捗率 ($[A+B] \div 2,096$)	49.6%	72.4%	87.6%	96.1%	100.0%
2024/03	年度内売上予定の受注残高 (A)	1,077億円	1,053億円	833億円	529億円	-
	売上高 (B)	-	425億円	919億円	1,430億円	2,051億円
	合計 (A+B)	1,077億円	1,479億円	1,752億円	1,959億円	2,051億円
	進捗率 ($[A+B] \div 2,051$)	52.5%	72.1%	85.4%	95.5%	100.0%
2025/03	年度内売上予定の受注残高 (A)	1,078億円	1,053億円	-	-	-
	売上高 (B)	-	456億円	-	-	2,200億 (計画値)
	合計 (A+B)	1,078億円	1,509億円	-	-	2,200億 (計画値)
	進捗率 ($[A+B] \div 2,200$)	49.0%	68.6%	-	-	-

4

再発防止策の進捗状況

進捗状況

1.ガバナンスの改革と推進

- 内部統制強化の観点から全社員が自身の業務におけるリスクコントロールと役割について考えることを目的として、J-SOXをテーマとした事例研究会を実施中(1.(1)-b,1.(4)-b)
- CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続(1.(3)-a)

2.リスク管理体制の強化

- 2025年3月期リスク管理に係る基本方針および年間活動計画を4月23日リスク管理委員会にて承認(4月25日経営委員会報告予定)。FY24における部門CRO(本部単位のリスク管理責任者)については継続性を重視のうえCROより任命を行った。リスク主管部門(第1.5ライン、第2ライン)、およびガバナンス・企業文化諮問委員会との連携も図りながら各種施策を推進予定。(2.(2)-c、2.(2)-e)

3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 各組織間(営業部門と技術部門及び購買部等)の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a)
- 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為の会議を管理部門間で、継続的に実施(3.(2)-a)

4.監査体制の抜本的な見直し

- 2024年3月期 内部監査品質評価を行い、監査等委員会・経営委員会・取締役会へ報告を実施(4.(1)-b)
- J-SOXの理解促進のための研修を完了(4.(3)-d)
- 取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に対応中(4.(4)-a/b/c)

5.従業員の声を集める仕組み

- 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」を運用し、従業員からの通報・相談へ対応中(5.(1)-a)
- 第三者を窓口とする目安箱について、建設的かつ具体的な声を集めることを目的とした新ルール下において運用中(5.(2)-a)

6.組織文化の改革・形成

- 今年度の企業理念浸透活動計画の検討を実施(6.(2)-a)
- 理念体系を踏まえた行動宣言をもとに上司と個別面談を継続して実施(6.(2)-e)

7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 2024年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP3の教育結果やアンケートを受けFY24教育内容を検討中(7.(1)-a)
- 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続して実施(7.(3)-a)

8.モニタリング体制の継続

- 2025年3月期の調査実施に向けて、調査テーマ、活動方針を策定、調査方法及びスケジュールを策定中(8.(2)-a)

(注) 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「[再発防止策の追加について](#)」で開示した各再発防止策番号となっております

再発防止策の進捗状況（2024年5月）

進捗状況

1. ガバナンスの改革と推進

- ・ 四半期毎に全部室及びチーム単位で開催される事例研究会を開催。2025年3月期、第1四半期は「コミュニケーション」をテーマとして従業員全員が意見交換を実施中(1.(1)-b)
- ・ CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続(1.(3)-a)

2. リスク管理体制の強化

- ・ 2025年3月期リスク管理に係る基本方針および年間活動計画を4月経営委員会宛て報告実施。ガバナンス・企業文化諮問委員会、リスク管理委員会およびコンプライアンス委員会の事務局間連携会議を実施(2.(2)-c、2.(2)-e)

3. 業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- ・ 各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a)
- ・ 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為の会議を管理部門間で、継続的に実施(3.(2)-a)

4. 監査体制の抜本的な見直し

- ・ 内部監査室の体制強化及びキャリアパス化の一環として2024年4月1日付人事異動にて事業部門での経験が豊富な人財を新たに内部監査室長に登用及び技術部門経験者を配置(4.(1)-a、4.(2)-a)
- ・ 取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に実施(4.(4)-a/b/c)

5. 従業員の声を集める仕組み

- ・ 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」を運用し、従業員からの通報・相談にて対応中(5.(1)-a)
- ・ 第三者を窓口とする目安箱について、建設的かつ具体的な声を集めることを目的とした新ルール下において運用中(5.(2)-a)

6. 組織文化の改革・形成

- ・ 今年度の企業理念浸透活動計画の検討を実施(6.(2)-a)
- ・ 今年度の企業理念浸透活動計画に基づき、全社施策企画メンバーと各本部での改革推進メンバーを決定(6.(2)-a)

7. 会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- ・ 2024年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP 3の教育結果やアンケートを受けFY24教育内容を検討中(7.(1)-a)
- ・ 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続的に実施(7.(3)-a)

8. モニタリング体制の継続

- ・ 2025年3月期の調査実施に向けて、調査テーマ、活動方針を策定、調査方法及びスケジュールを策定中(8.(2)-a)

(注1) 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「[再発防止策の追加について](#)」で開示した各再発防止策番号となっております

(注2) 青文字で記載されている部分は、前月と比較した際の主な変更点です

再発防止策の進捗状況（2024年6月）

進捗状況

1. ガバナンスの改革と推進

- ・ 四半期毎に全部室及びチーム単位で開催される事例研究会を開催。2025年3月期、第1四半期は「コミュニケーション」をテーマとして従業員全員が意見交換を実施中(1.(1)-b)
- ・ CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続(1.(3)-a)

5. 従業員の声を集める仕組み

- ・ 匿名でも双方向のコミュニケーションを可能とする「内部通報プラットフォーム」を運用し、従業員からの通報・相談にて対応中(5.(1)-a)
- ・ 第三者を窓口とする目安箱について、建設的かつ具体的な声を集めることを目的とした新ルール下において運用中(5.(2)-a)

2. リスク管理体制の強化

- ・ 2025年3月期リスク管理に係る基本方針および年間活動計画に基づき、重要リスクに関するリスク管理計画の擦り合わせをリスク主管部門と実施。ガバナンス・企業文化諮問委員会、リスク管理委員会およびコンプライアンス委員会の事務局間連携会議にて取り扱う議題等を協議(2.(2)-c、2.(2)-e)

6. 組織文化の改革・形成

- ・ 2025年3月期第1回目の企業文化モニタリング調査を実施(6.(2)-a)
- ・ 2025年3月期の企業文化改革活動方針に基づき、全社施策企画メンバーと各本部の改革推進メンバーにて活動を開始(6.(2)-a)

3. 業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- ・ 各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a)
- ・ 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為の会議を管理部門間で、継続的に実施(3.(2)-a)

7. 会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- ・ 2024年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP 3の教育結果やアンケートを受けFY24教育内容を検討中(7.(1)-a)
- ・ 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップ、失敗事例の共有について一部改善を加えながら、継続的に実施(7.(3)-a)

4. 監査体制の抜本的な見直し

- ・ 内部監査室の体制強化及びキャリアパス化の一環として2024年4月1日付人事異動にて事業部門での経験が豊富な人財を新たに内部監査室長に登用及び技術部門経験者を配置(4.(1)-a、4.(2)-a)
- ・ J-SOX統制文書の更新に向け、プロセスオーナーへの説明を実施中(4.(3)-a)
- ・ 取締役・内部監査室との定期意見交換、不正事案に対する研修への参加を継続的に実施(4.(4)-a/b/c)

8. モニタリング体制の継続

- ・ 策定した2025年3月期の調査方法及び計画に基づき調査を実施中(8.(2)-a)

(注1) 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「[再発防止策の追加について](#)」で開示した各再発防止策番号となっております

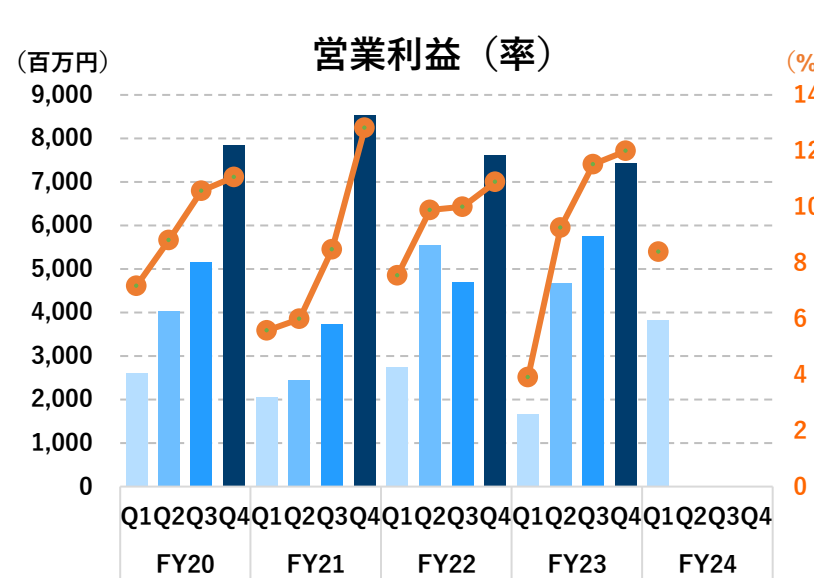
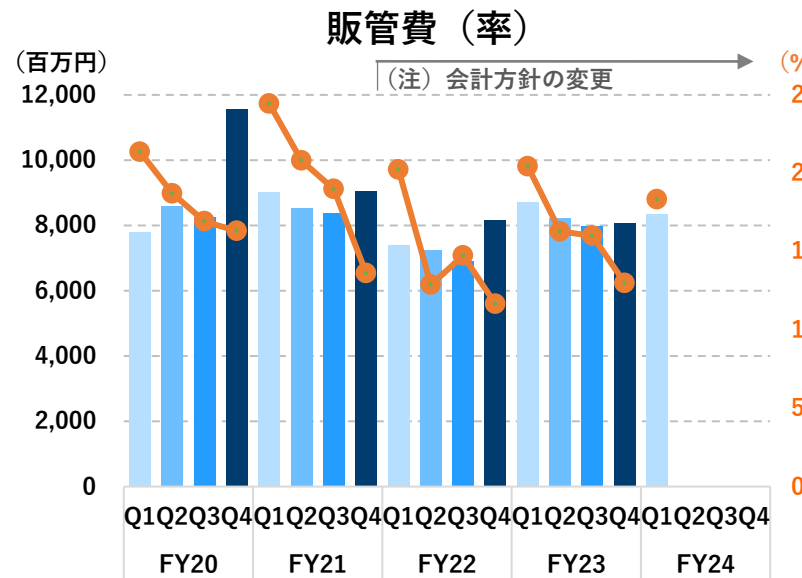
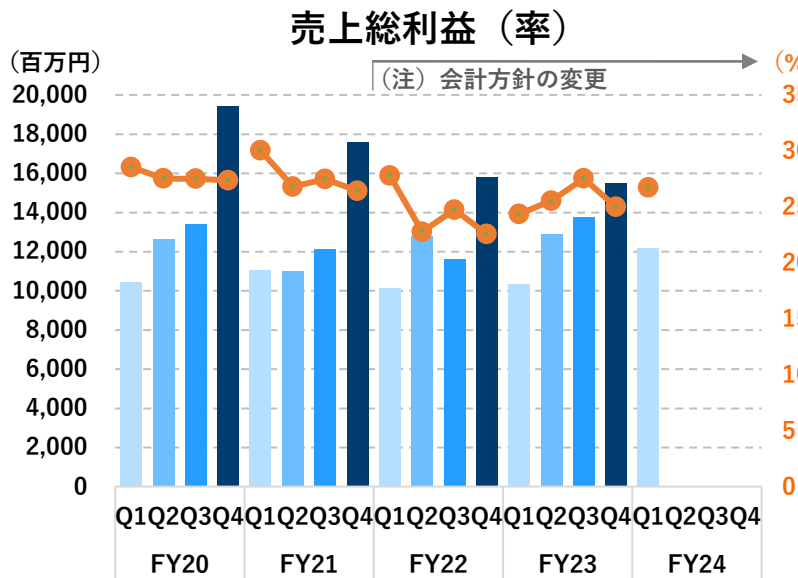
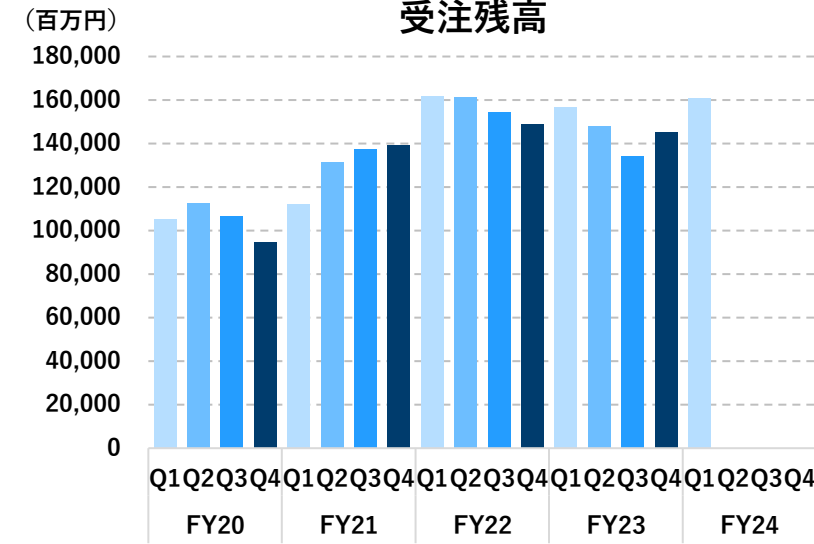
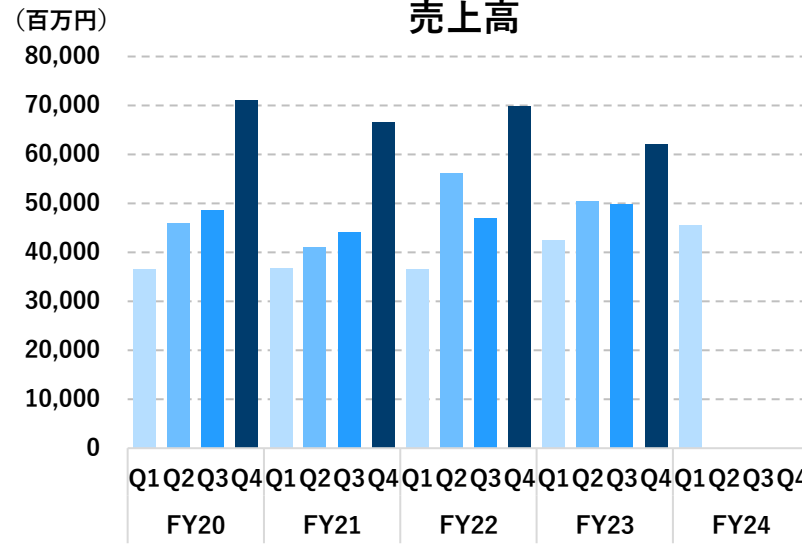
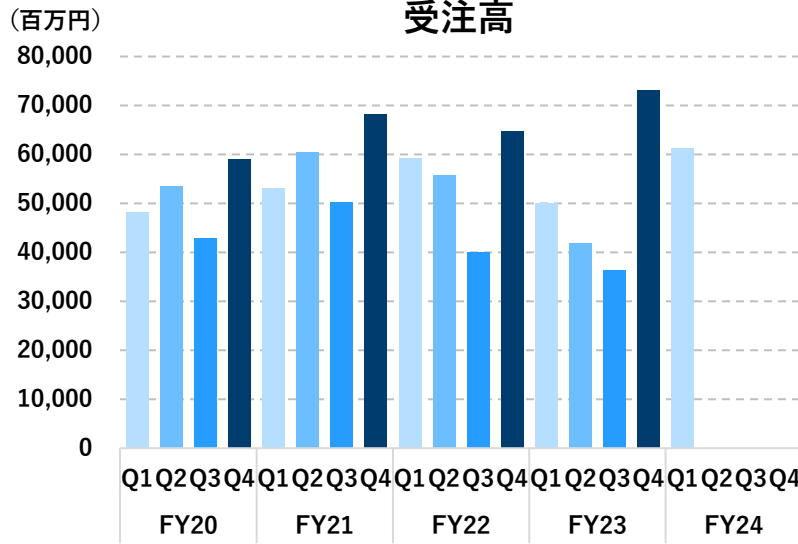
(注2) 青文字で記載されている部分は、前月と比較した際の主な変更点です

5

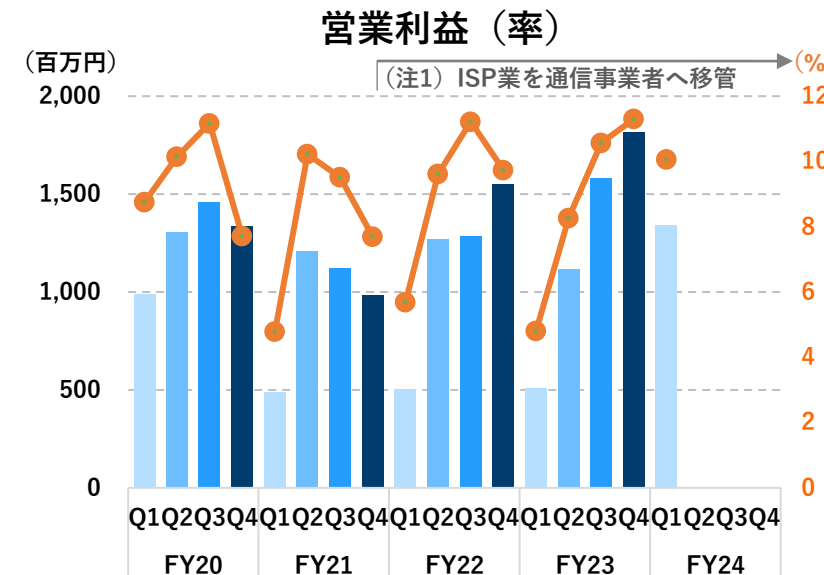
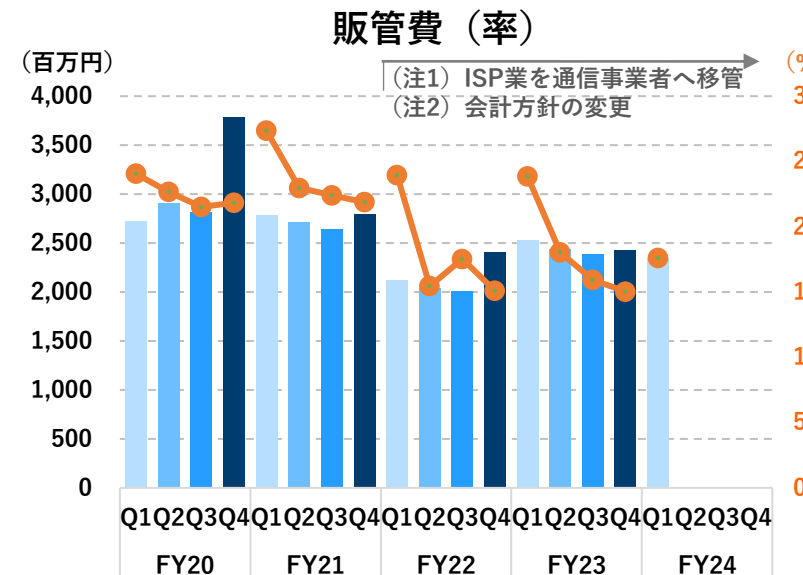
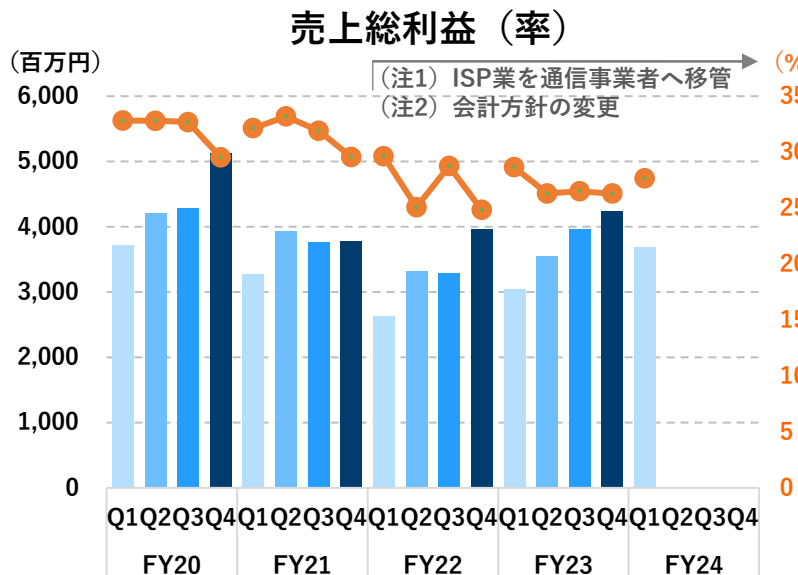
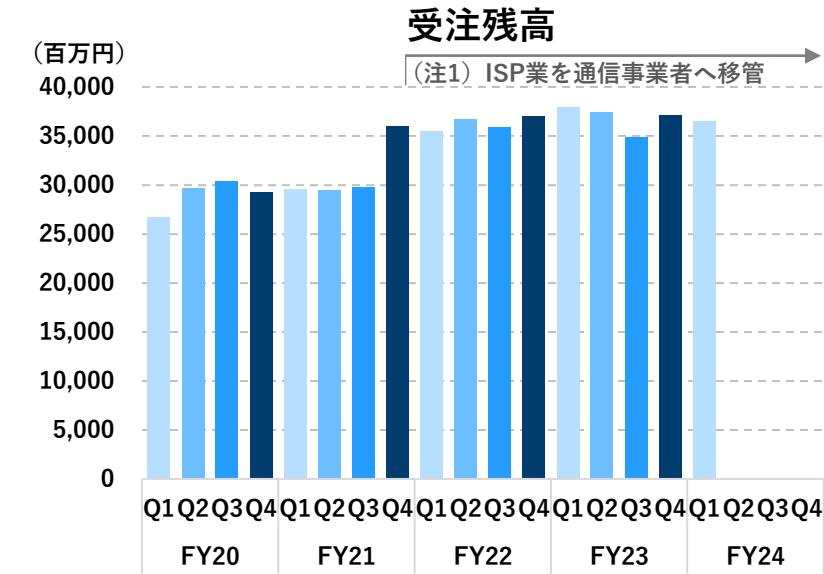
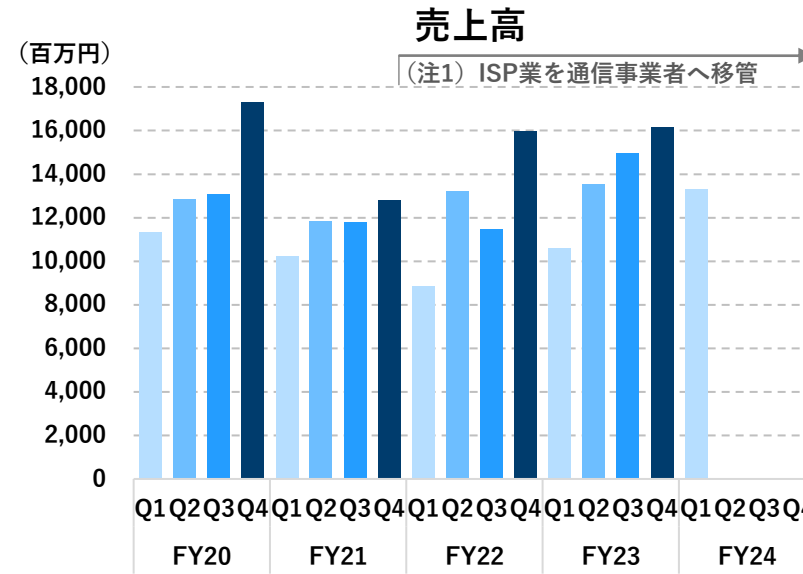
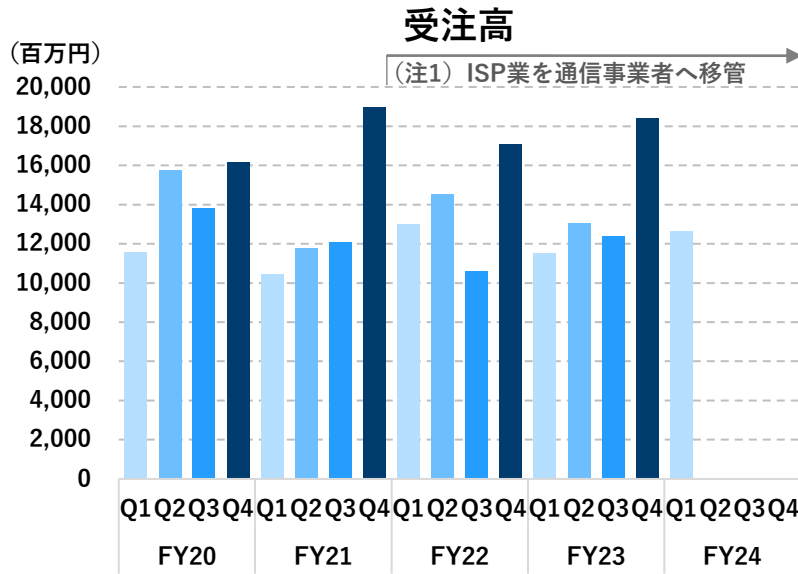
[Appendix] 四半期業績の推移

詳細な業績データ（Excel形式）は、以下リンク先の「関連資料」に掲載しております
<https://www.netone.co.jp/ir/library/presentation/>

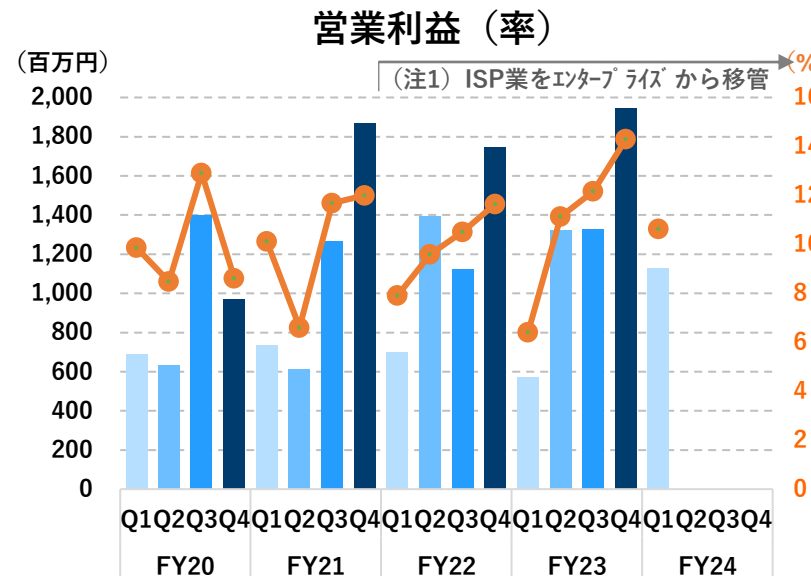
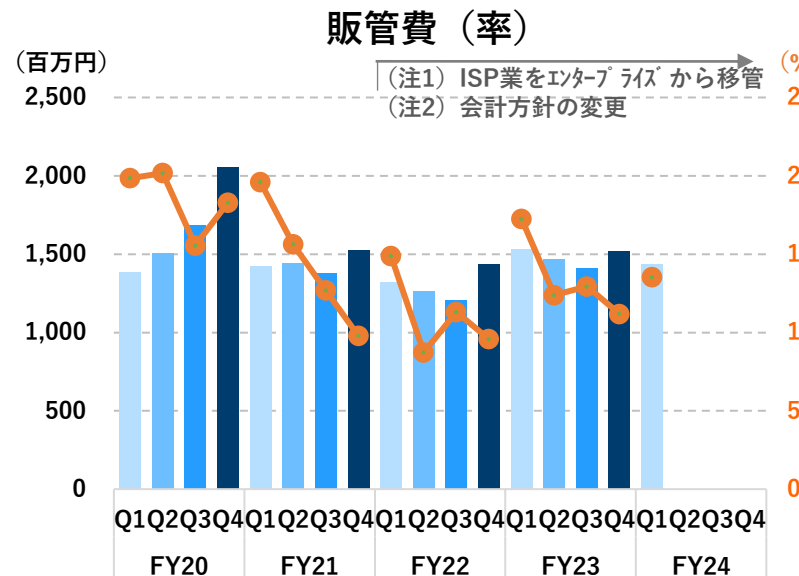
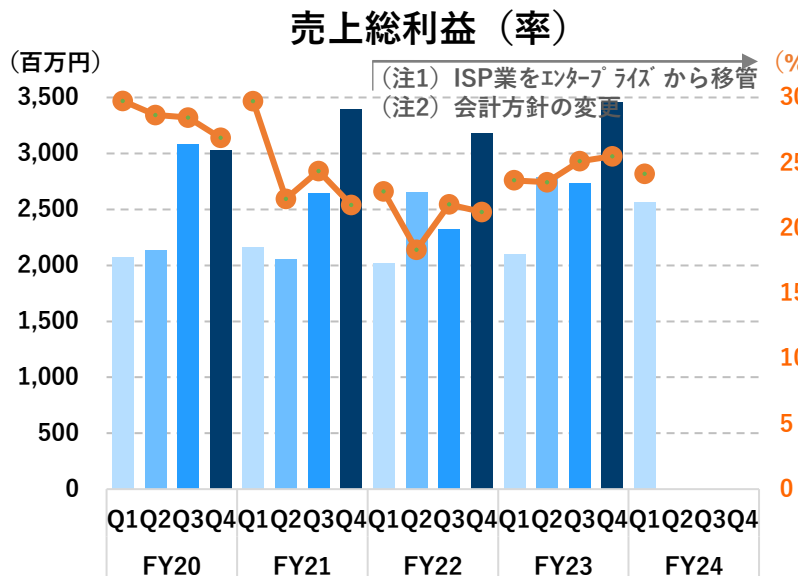
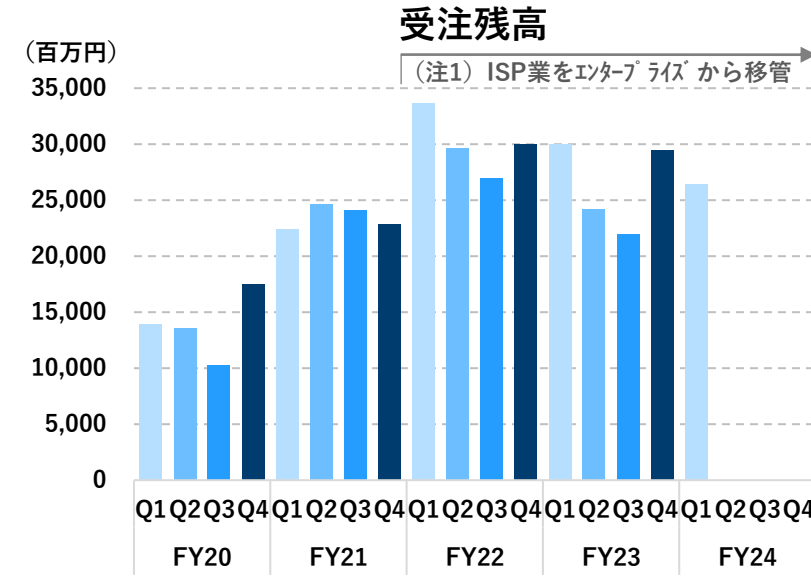
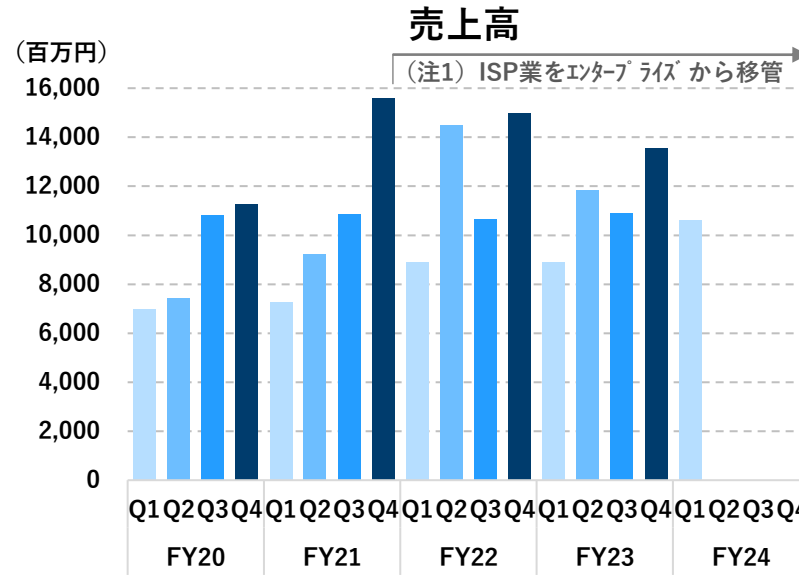
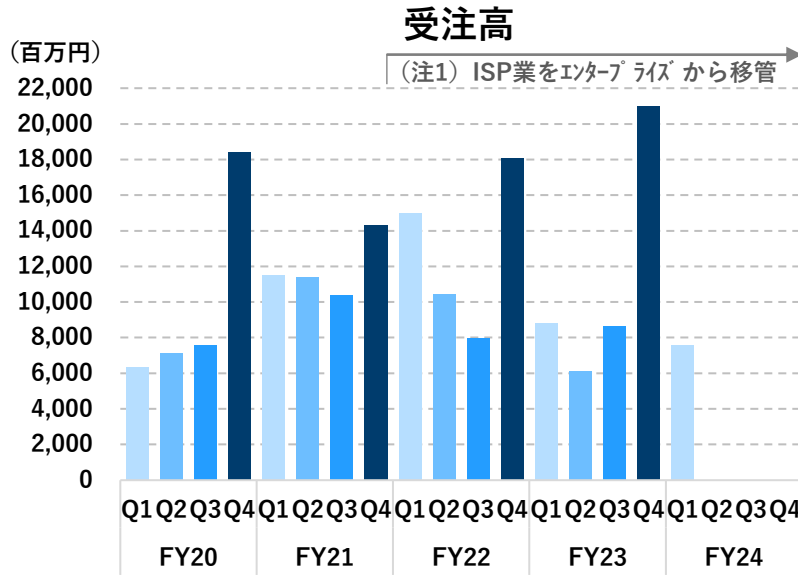
四半期業績の推移：全社



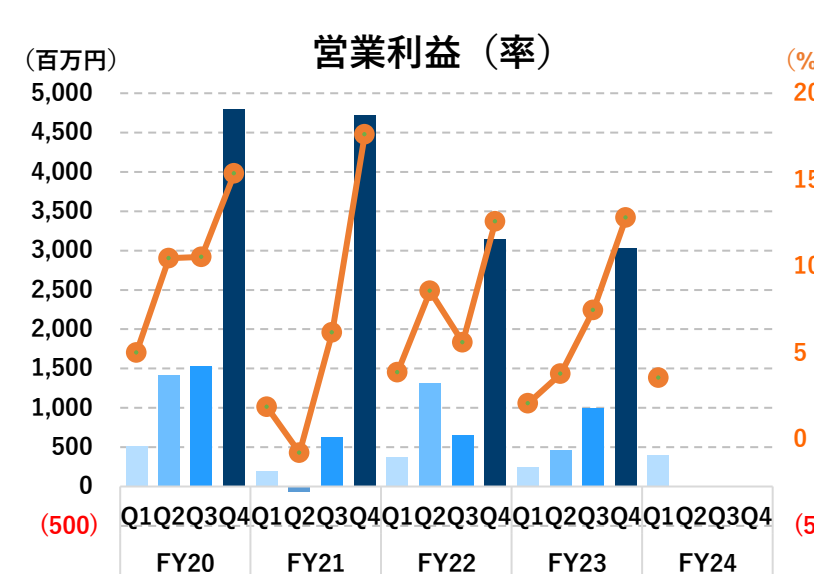
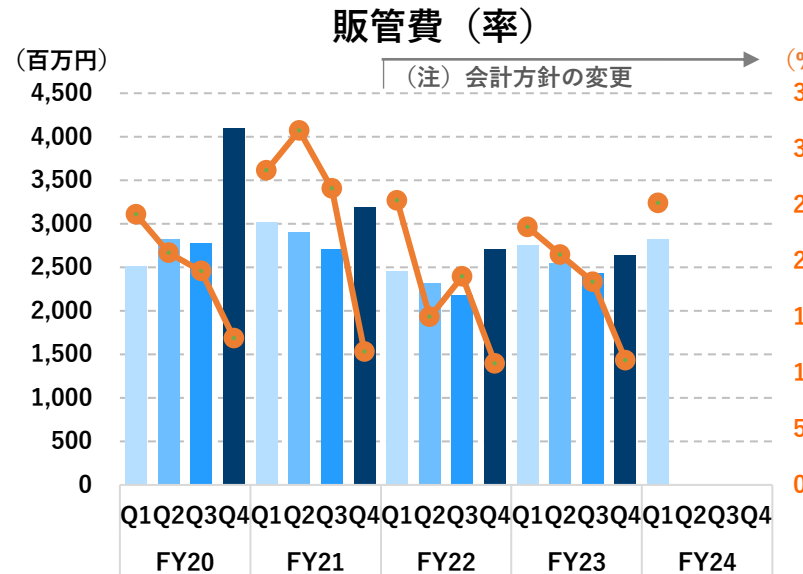
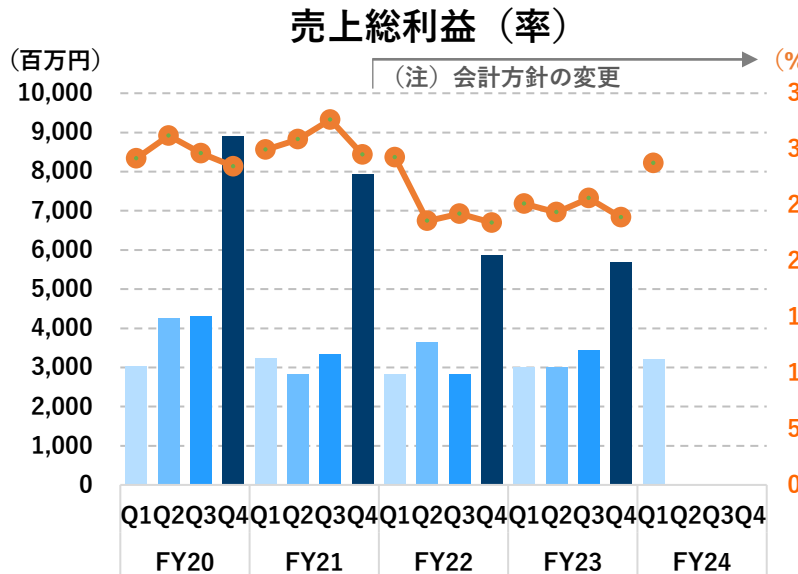
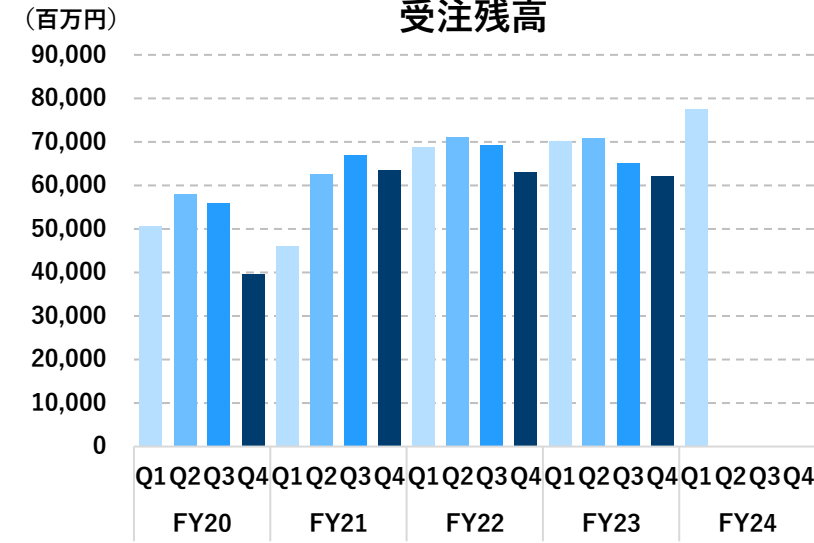
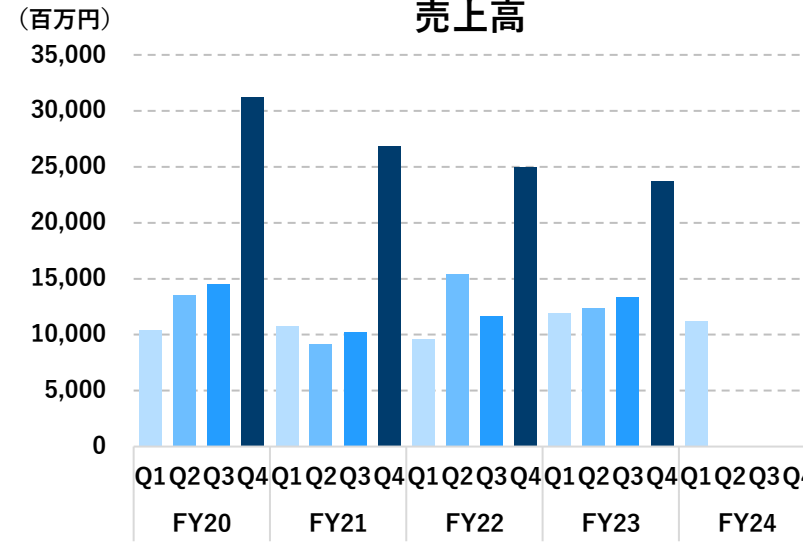
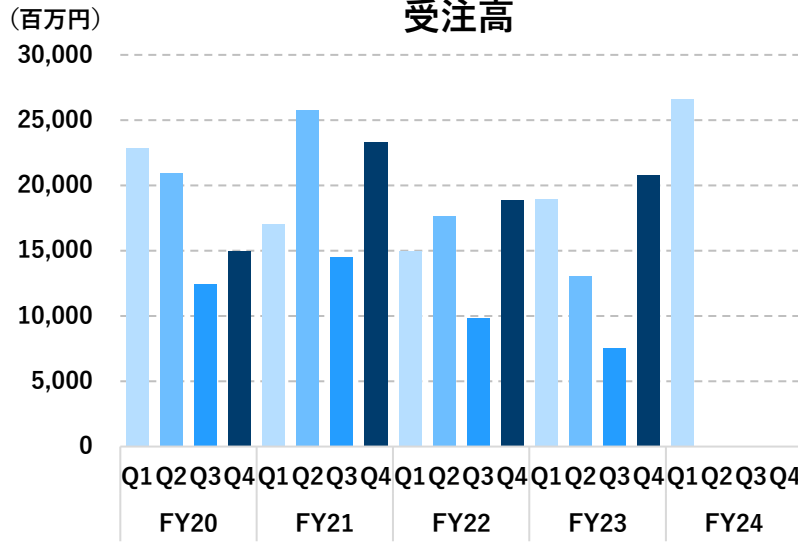
四半期業績の推移：エンタープライズ事業



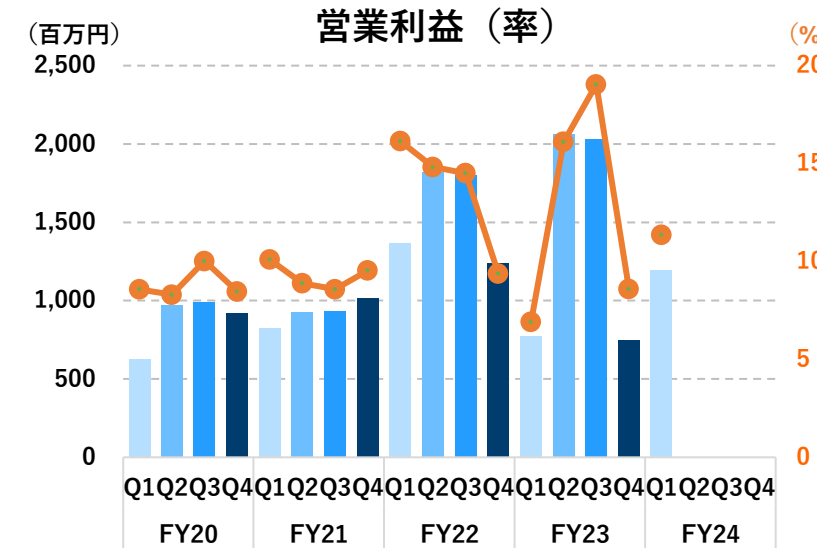
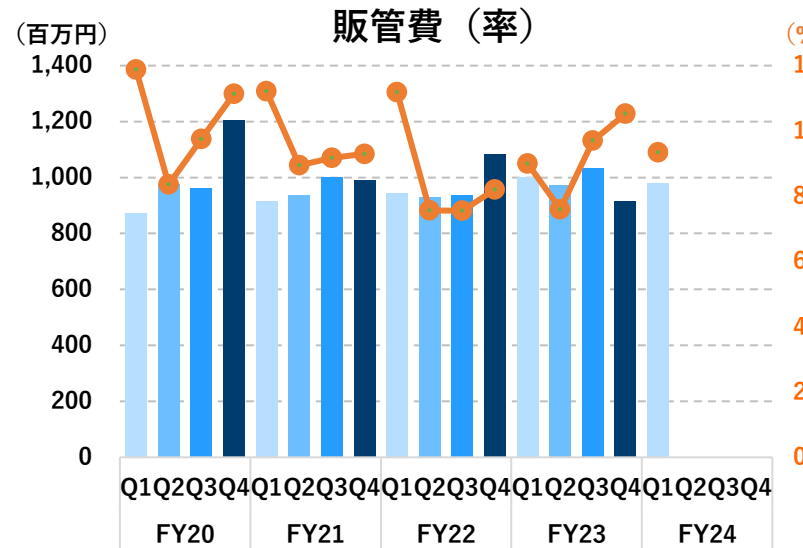
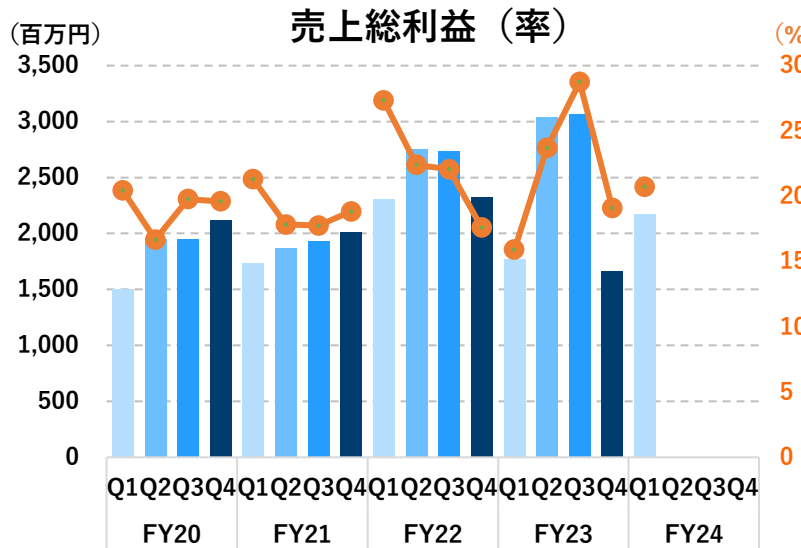
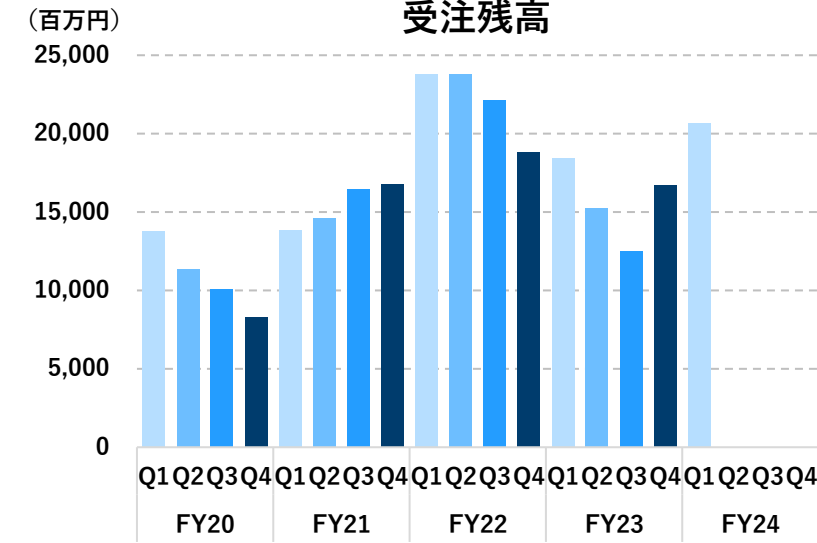
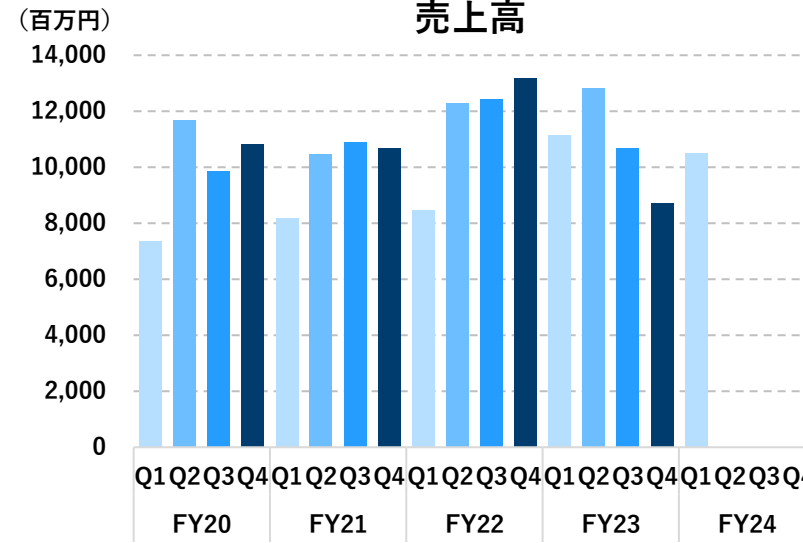
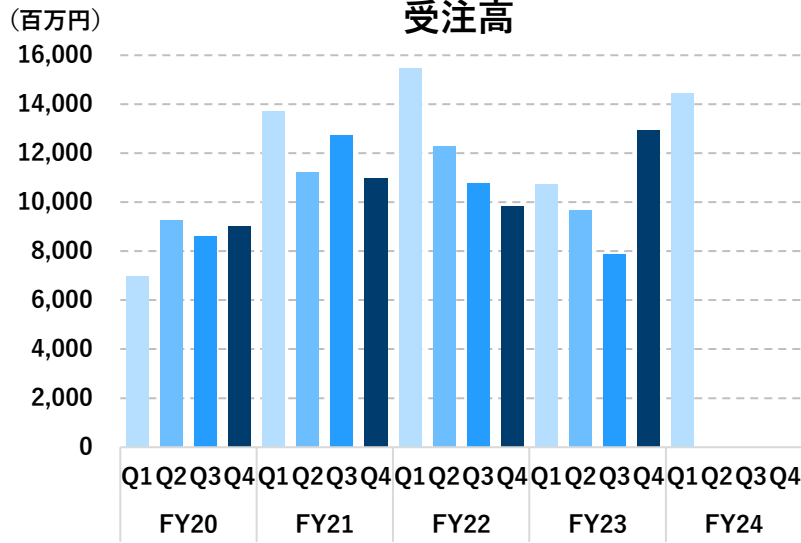
四半期業績の推移：通信事業者事業



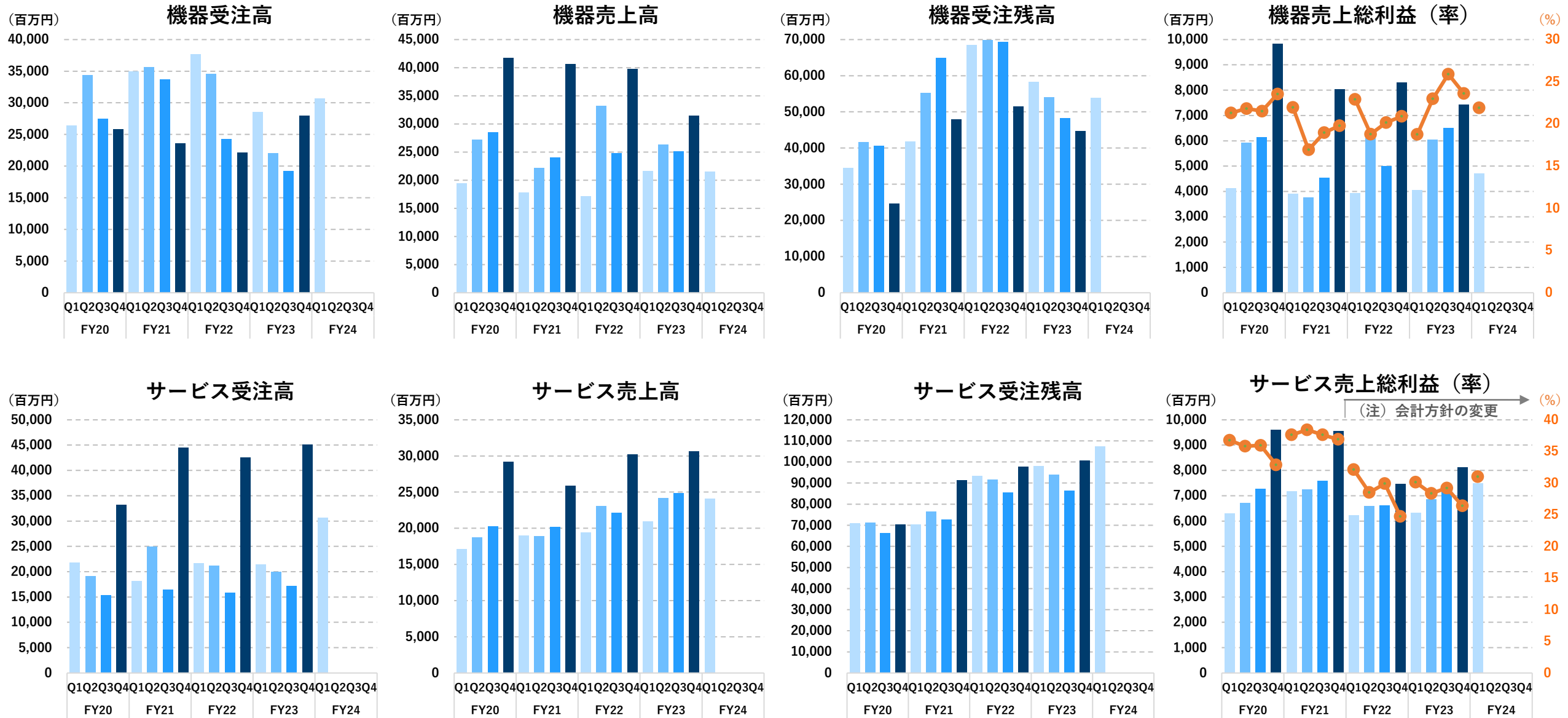
四半期業績の推移：パブリック事業



四半期業績の推移：パートナー事業



四半期業績の推移：機器商品群・サービス商品群



つなぐ ∟ むすぶ ∟ かわる



【参考資料のご案内】

- 事業概要資料（PDF形式）：以下リンク先の「事業の概要」に掲載しております
<https://www.netone.co.jp/ir/policy/business/>